



とよさと

編集・発行 豊かな郷づくり推進協議会

第71号
R 4. 3

〒 321-0973
宇都宮市岩曽町 825 番地 1
(豊郷地区市民センター内)
TEL 028 (660) 2340
FAX 028 (660) 2270



伝説と伝承
シリーズ

今泉新町

貴國大権現と 橋本小左衛門石碑



貴國大権現

今泉新町には八幡宮神社があり、その境内の左奥に、高さ約2.6mの先の尖った塔碑と社が建っています。これが貴國大権現です。またその左には橋本小左衛門の像と石碑が並んで建っています。今回はその二つに関する伝承を紹介します。

貴國大権現

1749年に第38代宇都宮城主戸田忠盈が島原（長崎県）に国替えとなり、入れ替わりに島原から第39代城主として松平忠祇が着任したことが発端となっています。着任当時の宇都宮藩の財政は苦しかったことから、農民から年貢米を糲1升につき米6合（それまでは5合）にすると伝えましたが、農民は納得しませんでした。そこで庄屋数名が相談の上、一揆を起こす決意をしました。

1753年9月13日（旧暦以下同じ）領内の農民約4万5千人が鎌・竹槍などを持って八幡山に集結し、その後各地に分散して抗議の騒動を起こしました。その結果、藩は折れ米5合の年貢に戻し、10月15日騒動は収まりました。これが糲摺り騒動と云われているものです。

一揆を決意した庄屋数名のうちの一人が現増渕章一氏の先祖にあたる増渕六兵衛です。一揆は収まりましたが、一揆を計画・実行した増渕六兵衛（当時41歳）ほか3名は1754年10月中旬に処刑されてしまいました。したがって表立って墓を作れないことから、村民が六兵衛の死を惜しみ、さらに彼の遺徳を後世まで残し伝えるために、貴國大権現という形で建立したものです。



橋本小左衛門石碑

橋本小左衛門石碑

町名が今泉新町となる前は今泉新田とよばれていました。時は江戸時代初期、現在の橋本家の先祖である橋本 将監（上三川城主今泉但馬の守の臣下）の子橋本小左衛門が、今も今泉新町を流れる江川流域を中心に山（平地林）を切り開き新田の開発にあたったといわれています。それが今泉新田の始まりです。

以来、橋本家のほかに増渕、亀井、杉本、阿久津、大木家など12戸（現在も脈々と続いている）も加わり、田など農地の開発も進み、農村が形成されました。そして昭和29年の町村合併で宇都宮市に編入され、さらに、町名も今泉新町となって現在に至っています。

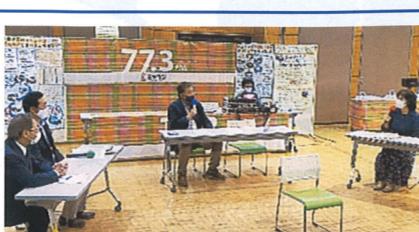
八幡宮は先の橋本小左衛門が承応二年（1653年）に建立したと伝えられています。さらに、八幡宮本殿の北側には、後世の人々の手によって橋本小左衛門の像と記念碑が建立され現在も残っています。

今泉新町の起こりと歴史に欠かすことのできない橋本小左衛門と貴國大権現については、命日とされる旧暦の10月19日直近に自治会（三役）行事として「貴國大権現・小左衛門祭」を行いその遺徳を偲んでいます。

（記事は今泉新町自治会長杉本牧男さんより提供された資料を基に作成しました。ありがとうございました。）

令和3年度 豊郷フラッシュ

月	日	行 事 内 容
4	1(木)	山本自治会市民憲章賞受賞(児童見守り)
	16(金)	令和3年度連合自治会総会(書面表決)
6	12(土)	第1回自治会長会議
8	6(金)	第2回自治会長会議
9	25(土)	とよさとまほろば号祝5周年5万人大放送
10	30(土)	北山古墳群清掃活動
10~11		生涯学習センター利用団体作品展
	6(土)	第3回自治会長会議
	6~7	帝京大学宇都宮キャンパス学園祭
11	13(土)	「家族にありがとう」標語・ポスター表彰式 「花の郷とよさとづくり」花苗配布
	14(日)	令和3年豊郷中学校区成人式
12	26(水)	門松作り教室
令和4年1	9(日)	令和4年豊郷中学校区成人式
	14(金)	第4回自治会長会議
	15(土)	どんどん焼き



▲まほろば号祝! 5周年5万人大放送



▲「家族にありがとう」標語・ポスター表彰式



▲令和3年豊郷中学校区成人式

祝成人

令和4年豊郷中学校区成人式が開催されました

令和4年成人式が1月9日(日)に東日本ホテルで開催され、総勢182名が晴れ着やスーツ姿で「晴れの日」を祝いました。

式典は和やかに進行し、新成人代表の方から「成人を迎えたのは、家族・地域の皆さま・友人のおかげです。豊郷で生まれ育ったことを誇りに思います」と決意の言葉を述べました。

式典後には、地域団体からのご協賛をいただいた地域交流事業が開催され、恩師への花束贈呈や恩師からの祝辞、記念撮影が行なわれました。

新成人の皆さんおめでとうございました。



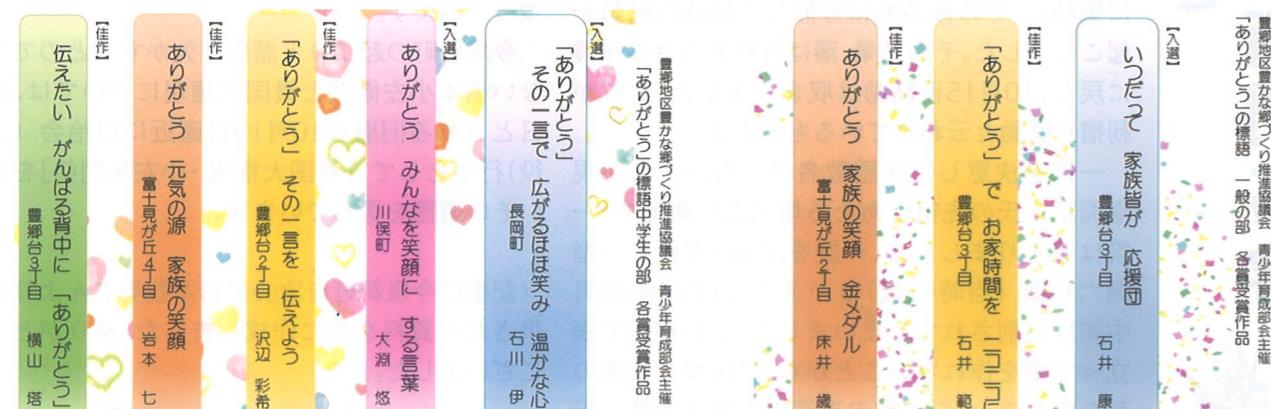
「ありがとう運動」推進事業 中学生の部・一般の部入選標語のご紹介



広報紙前第70号で、「ありがとう」標語・ポスターの表彰結果をお知らせしました。そこでは標語の小学生の部の受賞作品と、ポスターの受賞作品を掲載しましたが、本号では、標語の中学生及び一般の部の受賞作品をご紹介します。

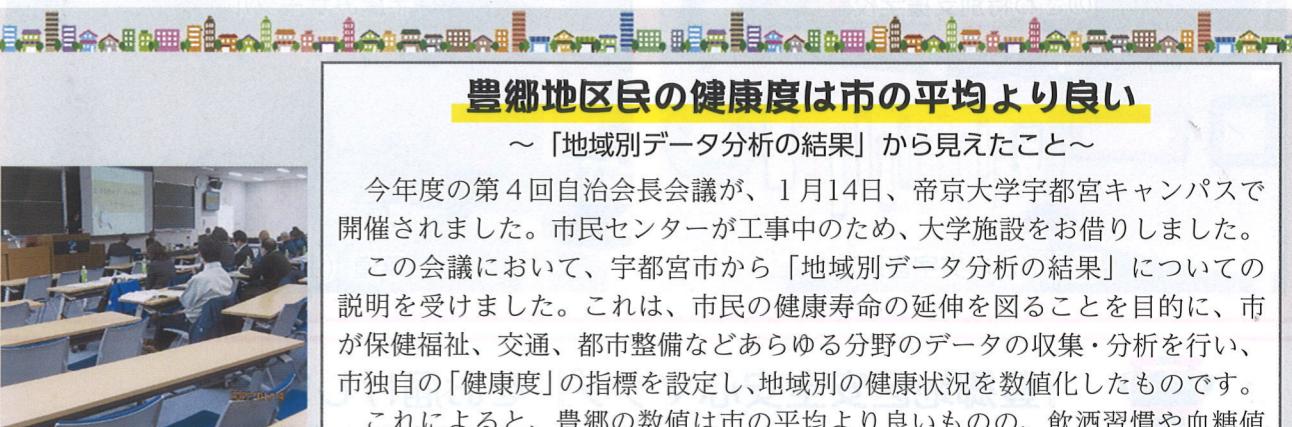
入選された皆様、おめでとうございます。また、ご応募いただいた皆様、ありがとうございました。

豊かな郷づくり推進協議会 青少年育成部会長 小林 弘幸



中学生の部 各賞受賞作品

一般の部 各賞受賞作品

帝京大学地域経済学科棟
大講義室

豊郷地区民の健康度は市の平均より良い

～「地域別データ分析の結果」から見えたこと～

今年度の第4回自治会長会議が、1月14日、帝京大学宇都宮キャンパスで開催されました。市民センターが工事中のため、大学施設をお借りしました。

この会議において、宇都宮市から「地域別データ分析の結果」についての説明を受けました。これは、市民の健康寿命の延伸を図ることを目的に、市が保健福祉、交通、都市整備などあらゆる分野のデータの収集・分析を行い、市独自の「健康度」の指標を設定し、地域別の健康状況を数値化したものです。

これによると、豊郷の数値は市の平均より良いものの、飲酒習慣や血糖値など生活習慣上の課題も見えてきたということです。そして、今後の取組みとして、特定検診・がん検診の受診率向上、食生活や運動などの生活改善意識の向上と定着化などが挙げられています。

健康への意識を高めて健康寿命を延ばしましょう！



青少年の居場所づくり事業に取り組んでいます



令和3年10月から、青少年育成会と特定非営利活動法人「うつのみやオリーブ」の共催で、関堀町中公民館をお借りして、居場所づくり事業を始めました。

居場所とは、青少年が、余暇時間に気軽に立ち寄り、かつ、自由に集まることができる場所で、異世代と交流できる場所でもあります。豊かな人間性や社会性を身につけるとともに、「関係性の貧困」の防止、親の子育ての負担軽減、さらに、「子ども食堂」としての役割もあります。

現在は、毎月4回水曜日17時~20時の3時間開設しています。宇都宮市では、重点事業と位置づけ積極的に事業化を進めています。私たちもこれから、曜日を増やすこと、場所を増やすことで事業拡大を行っていきたいと考えています。

豊郷地区青少年育成会 会長 小林 紀夫

豊郷生涯学習センター ロビー展

11月の豊郷まつり作品展示が中止になったので、10月～11月にロビー展を開催しました。



楽彫会（日光彫）



豊郷地区婦人会



のざわ特別支援学校



手編みサークル



雅会（かな文字書道）



華道（生け花）



『豊郷地区安全安心マップ』をお届けします

豊かな郷づくり推進協議会 地域安全部会

当部会では、地区内の皆様の安全・安心な生活に少しでも役に立つよう、地区的安全安心マップを作成いたしました。自治会を通して各戸に配布いたします。

当マップでは、災害や避難の発生状況に合わせて使用される「一時避難場所」「避難所」「広域避難場所」の3つを、地図上に番号で示しております。日頃からマップを確認し、非常に迅速な行動がとれるよう心掛けてください。

親子で門松づくり

12月26日(日)豊郷中央小学校体育館で実施しました。「難しかったけど上手にできたよ」と楽しそうに制作していました。



主催：豊郷地区子ども会育成会連絡協議会

～無病息災の願いを込めて～

どんどん焼き



1月15日(土)夕方から宇都宮北高等学校東側田んぼで行われました。
主催：豊郷地区子ども会育成会連絡協議会
後援：豊郷地区社会福祉協議会

豊郷データ

面 積	23.73 km ²
世帯数	14,517世帯（-28世帯）
人 口	33,253人（-105人）
男	16,545人（-58人）
女	16,708人（-47人）

令和4年2月28日現在
(令和3年11月30日比)

広報紙・ホームページの編集者を募集しています！

豊郷地区内にお住まいで、ご自分のパソコンを持っている方であれば、初心者でも大歓迎です。下記にご連絡ください。
(豊郷地区市民センター内) ☎660-2340 FAX660-2270